

保土ヶ谷区自立支援協議会 区精神 net 全体会 議事録

日時 R6年 R6年 10月8日(火) 15:45~17:30

開催場所 かるがも 2階②③会議室

出席者 <参加者(敬称略)>
 全体進行:
 港北病院
 十愛病院、常盤台病院、ヴィストキャリア、今井地域ケアプラザ、仏向地域ケアプラザ、保土ヶ谷介護事務所、わおん、ピアアドバイザー、たちばな会、グランドマーリン、いりどり西横浜、わおん障がい者グループホーム、ウェルビー桜木町、区社協、基幹相談支援センター、区、生活支援センター

開催形態 公開(傍聴人: 名)・非公開

【内容】

1. 情報共有

- ① わいわいフェスティバル、各コーナー進捗共有
- ② 情報提供
 - ・いりどり西横浜 10/26(土)プログラム体験会
 - ・ヴィストキャリア横浜駅前店 11/13(水) 支援者向けプログラム体験会、12/18(水) 当事者、付き添いの方向けプログラム体験会
 - ・ウェルビー桜木町駅前センター 11/29(金) 10周年フェスタ

2. 事例検討

- ・「本人の希望」実現のため、もしくは「本人の希望」を知るためのアイデア出しを行う
- ・本人の「できそう」、「したい」を支える環境(地域)力に関するアイデア出し(「〇〇があったらいいな♪」「△△できたらいいな♪」という発想)を各グループより1つ以上出す。
 (⇒「あったらいいな」、「できたらいいな」の実現が、区精神 netとして、地域づくりに繋がっていく。)

「相談支援事業所・ケアプラザからの事例検討」

(※参加者は「個人情報保護に関する誓約書」を記入し参加)

<ケース概要>

うつ病、アルコール依存症、家族と離れ、単身独居の50代男性。自分で自由に外出したいと希望があるも、金銭、脳梗塞による歩行等の不自由さが重なり、実現できていない。本人の希望実現のためのアイデア出しを行う。

<意見・アイデア(一部抜粋)>

- ・訪問看護やヘルパーなどのサービス利用を通して、本人のできることを増やす。
- ・本人と関係性を作り、具体的な希望を聞き出す。
- ・本人がやりたいことをプランニングする。
- ・家族と本人との橋渡しを支援者が行う。

<あったらいいな、できたらいいな(一部抜粋)>

- ・離れて暮らす家族にも協力をお願いする。本人に、自身の家族における役割を感じてもらう。
- ・孤立する人が多いこと(アルコール依存症等)、地域に対しても身近なことであると知ってもらう。認知症の普及と同じように、精神についても知ってもらう場を作る。

3. 次回全体会についてアナウンス

わいわいフェスティバル 11月10日(日)10~14時、かるがも 2階・4階で開催!
 そのため、11月の全体会はありません。次回は **12月10日(火)**になります。

次回 **12月10日(火) 15:45~17:30** 場所:かるがも 2階②③会議室

議題